

就労継続支援B型事業所まーる ～商品紹介～

お電話でのご注文ができます☆
お気軽にお問い合わせください!

コーヒー

【マンデリンG1】
100g 580円(税込)
・キリッとした苦味
・アイスコーヒーに
ぴったり♪

人気No.1★

【ブラジル
サントスチョコラ】
100g 600円(税込)
苦味と酸味のバランス
のとれた味わい

女性に人気◎

【コロンビアスプレモ】
100g 600円(税込)
・まろやかな苦味と
深いコク
・すっきり飲みやすい

【モカマタリ】
100g 700円(税込)
さわやかな香りと
酸味のある味わい

小物
柄やデザインにこだわり、
ハンドメイドで作成しています!
100円(税込)～

ヘアゴム
マスク
イヤリング等...

ドリップバッグ
各種 1袋
110円(税込)

◎セントラルロビーカフェ (総社市役所内)
毎週火曜日11時～13時

◎まーる駐車場販売 (まーる敷地内)
毎週全曜日11時半～13時
ぜひお立ち寄りください♪

NEW☆

焼きチョコラ
500円(税込)

ト気商品!

コーヒークッキー
100円(税込)

シューラスク
280円(税込)

コーヒーワッフル
150円(税込)

浅口市にあります、
『洋菓子工房ベルジェ』様
ご協力のもと、完成した商品です!

登録ヘルパー募集中

業務内容	障がい児(者)を対象にした居宅介護・移動支援等
必要な資格	・介護職員初任者研修受講修了者(ヘルパー2級以上) ※初心者の方はサポートいたします。 ・普通自動車運転免許
契約形態	業務委託契約
時給	業務の内容により設定しています。面接時に説明いたします。 ※年間稼働時間数次第では、インセンティブを得ることができます。
勤務日・勤務時間	応相談
勤務地	倉敷市中心、玉島、真備、総社、岡山市西部 (基本的にはお住いの近くを考えています。)
問合せ先	ヒトノワ(086)441-7804 担当:太田

社会福祉法人リンク 事業所一覧

<<相談支援事業所>> 真備地域生活支援センター (086)441-7800 早島地域生活支援センター (086)441-6767 倉敷地域基幹相談支援センター(086)486-3500 <<生活介護事業>> 生活介護事業所えん (086)697-5351 <<就労継続支援B型事業所>> 就労継続支援B型事業所まーる(0866)95-2285	<<児童発達支援事業所>> Withひろば真備 (086)441-7801 Withひろば早島 (086)441-6768 <<居宅介護等事業所>> ヒトノワ (086)441-7804 法人事務局 (086)441-7802 URL:http://link.gr.jp
---	---

社会福祉法人リンク ニュースレター

Vol.02

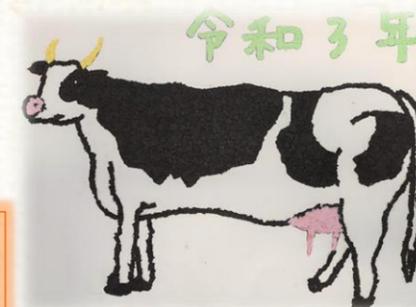
2021年3月号

～ご利用者作品紹介～



Withひろば真備
『恐竜作ったよ』

生活介護事業所えん
『干支(貼り絵)』



まーる
『干支のアクリルたわし』

理事長挨拶

先日当法人に寄せられた声を紹介いたします。
「私は今、母と祖父との三人で生活しています。最近、祖父の体調がよくなって、母も心配しています。そのため以前ほど母と話す時間がなく、この先が不安です。」
少しずつ、ご家庭での変化が生じ始めており、ご不安を口にしてくださった内容でした。その方はこうも話してくださいました。「この先のことを考えるのが怖いんです。私はどう暮らしていけばいいのでしょうか。」と。
私たちの仕事は「誰もが暮らしやすい社会の実現」を目指すことです。
まずは目の先の困りごとや不安に寄り添うことから始めますが、目指すべきは「共生社会」の実現です。

「誰もが暮らしやすい社会」とは抽象的かもしれませんが、私たちはいろいろなことを抱えながらもご自身が望む暮らしが実現できるようにこれからも事業を通じて尽力していきたいと思っております。

「新型コロナウイルス感染症」の猛威はまだまだ収まる気配がありません。これからも私たち社会福祉法人リンクの職員が少しでもそのご不安に寄り添っていただけるようにと考えております。

平素から社会福祉法人リンクへご理解をいただいている利用者や保護者やご家族の方々、関係団体や地域住民の方々、スタッフやそのご家族の皆さまには厚く御礼申し上げます。

今後とも変わらないご支援とご声援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

永田 拓

相談支援部門紹介

●倉敷地域基幹相談支援センター

倉敷市・早島町にて、自立支援協議会の運営を基盤とした、障がい福祉分野の体制整備に係るコーディネート業務を行うことで、地域づくりや人材育成に尽力しています。また、障がいのある方の地域での生活力向上のお手伝いをする「自立生活援助」も行っています。



●真備地域生活支援センター

サービス等利用計画作成及び、I型相談支援事業所として福祉の制度やサービス、生活・お仕事のことなど様々なご相談に応じています。また主に倉敷市や真備町でお住いの障がいのある方の憩いの場としてサロンの提供や、平成30年西日本豪雨で被災された方々に対して倉敷市真備支え合いセンターより、見守り相談支援事業・住まいの伴走型支援事業の委託支援を行っております。



●早島地域生活支援センター

福祉サービスを必要とする方に、一人ひとりの生活や実情を踏まえた「サービス等利用計画」「計画相談支援」の作成を主な業務としています。また早島町内のサービス事業者や他分野の関係機関・地域住民と共に、障がいのある方の地域生活を考える為の「連絡会」運営等、地域との繋がり(ソーシャルワーク)を意識し、日頃の業務展開に努めています。



●シニアマネージャー挨拶

相談支援を取り巻く現状として、少人数事業所で運営をしていたり、外部へ出向いての業務が多いことから、解決の難しい事案を受けた場合など、1人で抱え込んでしまい相談員自身の業務疲弊や事業所自体の運営持続の困難に陥ってしまうといったことが全国的に挙げられています。当法人の相談支援部門では「働く職員を大切に」を考え、部門内での勉強会や事業所内での事例検討会の実施など、抱えこまない体制づくりを考え、工夫を凝らしながら日々の業務を遂行しています。

計画相談(ケースワーク)を通じた一人ひとりのケアマネージメントをはじめ、倉敷市から受託している基幹相談やI型相談、被災地(真備)の支援事業等、地域との繋がりを大切にし、社会全体への気づきや投げかけ(ソーシャルワーク)を意識した業務遂行が求められます。もしかしたら「相談支援事業所の職員がどんな仕事をしているのかよくわからない」という方もいらっしゃるのではないでしょうか。

この広報誌をきっかけに少しでも興味や理解が広まり、障がいのある方の支援に繋げることができれば幸いです。



相談支援部門
シニアマネージャー
川崎 陽平

●計画相談支援の主な業務の流れ

1 インテーク面談(初回面談)



出会いは一期一会。ご本人やご家族、様々な関係機関から相談が入ります。慎重に聴き取りをする中で支援がスタートします

2 訪問(アセスメント)



外回りの多い仕事です。ご自宅や関係事業所(教育・医療・行政・保健)、時には地域の自治体等へ出向き、情報収集に努めます

3 サービス等利用計画作成



ご本人の言葉や集めてきた情報整理し、「ご本人さんらしさ」を大切にしながら計画作成を行ないます。

5 モニタリングの実施



ご自宅や事業所へ 計画がどのように進行しているか、利用者さんの新たなニーズなどを導き出します。利用者さん変化がみられる大切な時間です。



4 担当者会議の開催



本人を中心とした支援のチーム作りが大切!ご本人、関係者を集めてサービスの調整や支援の方向性を合わせます

●その他の業務を紹介

相談支援部門勉強会



普段の業務を振り返り、個々のスキルを高め合える場を作っています。(3~4回/年実施)
今年はコロナウイルス感染対策の為、少人数制で回数を分けて実施しました。

部門全体

早島町障がい福祉をとりまく連絡会

早島C



連絡会メンバーで倉敷フォーラムに出店(竹細ワークショップ)した際の写真。官民共同で地域福祉を考える場所を作ってます! 普段は勉強会等、早島地域で障がいのある方の生活を考える会を実施しています。

真備C

見守り相談支援事業(被災者支援)



被災のあったお宅を一軒一軒訪問し今後の再建について話し合っています。

ギターや任天堂スイッチなどのアメニティも充実しており、ゆっくり過ごしていただける空間づくりを行っております。



I型サロン
(真備地域生活支援センター内)

研修企画

基幹C



主には自立支援協議会で、行政とタイアップしながら様々な研修企画・実施をしています。